

3/24 (火) (株)常陽銀行長岡支店
小学校新1年生へ防犯ブザー寄贈



町内の小学校1年生へ、(株)常陽銀行長岡支店 宮本支店長(当時)から、防犯ブザー200個が寄贈されました。

防犯ブザーは、子どもたちの安全・安心な学校生活を願って、平成17年度から毎年寄贈されており、今回で22回目となります。

そのほか、表のとおり児童生徒へ向けて多くの寄贈がありました。ありがとうございました。

寄贈者(敬称略・順不同)	寄贈物品	指定用途
水戸農業協同組合	交通安全帽子	小学1年生
茨城県石油商業組合	「かけこみ110番」のクリアファイル	小学1年生
水戸地区交通安全協会	ランドセルカバー かいておぼえる あいうえおひょう お守り型交通安全反射	小学1年生
株式会社みずほフィナンシャルグループ 損害保険ジャパン株式会社 明治安田生命保険相互会社 第一生命保険株式会社	黄色いワッペン	小学1年生
株式会社常陽銀行	防犯ブザー	小学1年生
水戸地区交通安全協会茨城支部 茨城町交通安全母の会	反射タスキ	中学校全学年
水戸地区交通安全協会 茨城支部	自転車安全利用 パンフレット	中学1年生
茨城町交通安全母の会	反射ステッカー	小学2年生
水戸地区防犯協会	「いかのおすし」の 下敷き	小学1年生

3/7 (土) 春の訪れを迎える光
きらり子どもあんどん2026

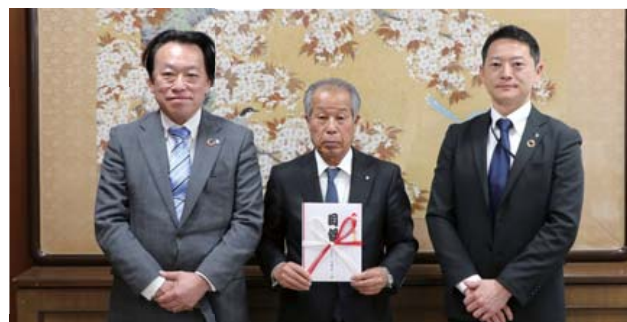
茨城町商工会青年部が主催する「きらり子どもあんどん2026」が、町総合運動公園にて開催されました。

当日は天候にも恵まれ、「子どもたちの想いを『光』で演出」をテーマに、町内の小学校(4~6年生)および沼沼学園から集められたあんどんが運動公園内に配置され、子どもたちの将来の夢や可愛いイラストなどが、灯された火によって鮮やかに浮かびました。

また、多目的グラウンドでは「虹」の文字があんどんによって形作られ、幻想的な風景が来場者の心を打ちました。



2/18 (水) (株)ウエストエネルギーソリューション
企業版ふるさと納税による寄附



たなべすずむ 田邊進茨城支店課長
ながかわのりよし 永川載允茨城支店次長

株式会社ウエストエネルギーソリューション(江頭栄一郎代表取締役社長)から企業版ふるさと納税により100万円の寄附をいただきました。

寄附金は、町が行う「結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業」に活用させていただきます。

企業版ふるさと納税の制度については、町ホームページおよび4ページをご覧ください。

2/19 (木) より良いまちづくりに向けて 中学生の提案
青葉中3年生「まちづくりプロジェクト」研究発表



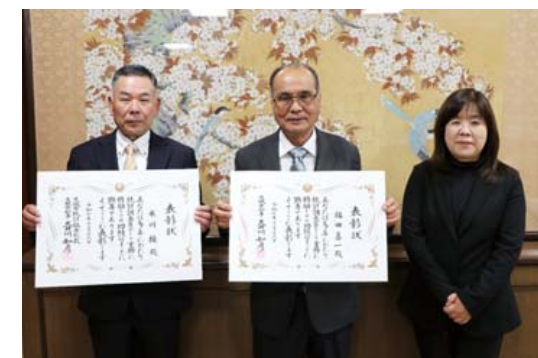
青葉中学校の3年生が、総合的な学習の時間の一環として、より良いまちづくりに向けた課題について班ごとに研究し、成果を発表しました。

6つの班が「茨城町魅力化プロジェクト~観光客を増やすために~」「緑をつなげようプロジェクト~自然と共に未来をデザインする~」「スポーツで交流プロジェクト」など、様々な提案を行いました。発表には、タブレットや電子黒板、写真や様々なデータなどが活用され、班ごとにわかりやすく伝えるための工夫が凝らされました。

発表会には小林宣夫町長、石毛光子副町長、矢口和美教育長をはじめ町職員が出席し、小林町長からは、「自分たちの住む町に関心を持って、より住みやすい町にするためにはどうしたら良いかを考えてくれることはありがたい。これからもいろいろ提案してほしい。」と研究の成果を称えました。

発表を行った生徒は、「茨城町がもっと活気づいてくれると嬉しい。よりきれいで自然が豊かな町にしたい」と感想を語りました。

2/20 (金) 統計調査の第一線で活躍
茨城県知事・茨城県統計協会総裁より表彰



米川操さん 福田喜一さん 石毛副町長

長年にわたり統計調査員として各種統計調査に尽力されている福田喜一さんが茨城県知事より、米川操さんが茨城県統計協会総裁より表彰され、石毛副町長より表彰状が伝達されました。

統計調査員とは、世帯や事業所等の調査対象を訪問し、調査票の記入依頼や調査票の取集・点検といった統計調査において重要な役割を担っている方です。福田さんは5年に1度実施される国勢調査や農林業センサスなどに計15回、米川さんは計9回従事されており、長年の功績をたたえての受賞となりました。

2/26 (木) 地域の健康づくりの新たな担い手誕生
茨城町食生活改善推進員養成講座 閉講式



※当日1名欠席

令和7年度茨城町食生活改善推進員養成講座の閉講式が行われ、全6回の講座や調理実習、運動実技に取り組んだ11名が修了証書を受け取りました。

食生活改善推進員とは、「私達の健康は私達の手で」をスローガンに、地域の皆さんの健康づくりのために活動を行っているボランティアメンバーのことで、通称「食改(しょっかい)さん」と呼ばれています。

これから「茨城町食生活改善推進員」の一員として活動を開始します。町の健康づくりの担い手として管理栄養士や保健師と連携し、地域に根ざした活躍が大いに期待されます。